

(2025年1月分以降適用) ※変更箇所は下線太字部分

7528		料金 (JR, 在来線)
品目	銘柄	
料金 (JR, 在来線)	旅客鉄道 (JR)、在来線、大人、指定席特別急行料金 (<u>~150km</u>)	
	鉄道会社別、料金区分別、シーズン別	
単位		
1回		
価格選定		
<p>(1) 鉄道会社 (JR各社) 別の特急料金を選定する。</p> <p>(2) 料金区分については、鉄道会社別に以下の区分を選定する。 JR北海道、JR東海、JR西日本、JR四国…… A特急料金 JR九州…… B特急料金 JR東日本…… A、B両方の特急料金</p> <p>(3) シーズン (閑散期、通常期、繁忙期等) 別の料金を選定する。</p>		
指数算出方法		
<p>① シーズン(c)別の日数(A)を用いて加重平均し、料金区分(b)別の平均価格を算出する。 なお、シーズン別日数は原則として基準年の日数を利用する。</p> $p_{t,a,b} = \frac{\sum_c p_{(Y,M),a,b,c} A_{(0,M),a,b,c}}{\sum_c A_{(0,M),a,b,c}}$ <p>② 料金区分数(n)で単純平均し、鉄道会社(a)別の平均価格を算出する。</p> $P_{t,a} = \frac{\sum_b p_{t,a,b}}{n}$ <p>③ 基準時価格で除して、鉄道会社別の指数を算出する。</p> $I_{t,a} = \frac{P_{t,a}}{P_{0,a}} \times 100$ <p>④ 鉄道会社別の運輸収入割合(w)を用いて加重平均し、品目別価格指数を算出する。</p> $I_t = \frac{\sum_a I_{t,a} w_{0,a}}{\sum_a w_{0,a}}$		
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>t : 比較時 (Y: 年、M: 月) 0 : 基準時 a : 鉄道会社 b : 料金区分 c : シーズン</p> </div>		
価格指数の適用		
全国一律。ただし、沖縄県には適用しない。		

(2024年12月分まで適用)

7528		料金 (JR, 在来線)
品目	銘柄	
料金 (JR, 在来線)	旅客鉄道 (JR)、在来線、大人、指定席特別急行料金 (<u>~200km</u>)	
	鉄道会社別、料金区分別、シーズン別	
単位		
1回		
<p>価格選定</p> <p>(1) 鉄道会社 (JR各社) 別の特急料金を選定する。</p> <p>(2) 料金区分については、鉄道会社別に以下の区分を選定する。 JR北海道、JR東海、JR西日本、JR四国…… A特急料金 JR九州…… B特急料金 JR東日本…… A、B両方の特急料金</p> <p>(3) シーズン (閑散期、通常期、繁忙期等) 別の料金を選定する。</p>		
<p>指数算出方法</p> <p>① シーズン(c)別の日数(A)を用いて加重平均し、料金区分(b)別の平均価格を算出する。 なお、シーズン別日数は原則として基準年の日数を利用する。</p> $p_{t,a,b} = \frac{\sum_c p_{(Y,M),a,b,c} A_{(0,M),a,b,c}}{\sum_c A_{(0,M),a,b,c}}$ <p>② 料金区分数(n)で単純平均し、鉄道会社(a)別の平均価格を算出する。</p> $P_{t,a} = \frac{\sum_b p_{t,a,b}}{n}$ <p>③ 基準時価格で除して、鉄道会社別の指数を算出する。</p> $I_{t,a} = \frac{P_{t,a}}{P_{0,a}} \times 100$ <p>④ 鉄道会社別の運輸収入割合(w)を用いて加重平均し、品目別価格指数を算出する。</p> $I_t = \frac{\sum_a I_{t,a} w_{0,a}}{\sum_a w_{0,a}}$		
<p>価格指数の適用</p> <p>全国一律。ただし、沖縄県には適用しない。</p>		

t : 比較時 (Y: 年、M: 月)
0 : 基準時
a : 鉄道会社
b : 料金区分
c : シーズン